

菜の花まつりオープニング同時開催 田原菜の花エコプロジェクト 感謝祭

今年度も保育園児・幼稚園児をはじめ、市民の皆さんとともに菜の花の種まきを行いました。その感謝の気持ちを込めて、満開に咲いた菜の花畑で感謝祭を開催します。ぜひ遊びに来てください。

- 日時＝1月8日 11:00～15:00
- 場所＝加治町新田の菜の花畑（国道259号沿い）
- 内容＝田原菜の花エコプロジェクトの紹介、田原産菜種油で揚げたさつまいもスティックの試食会、菜種油「たはらっこ」の販売、ななちゃん号（バイオディーゼル燃料で動くトラクター）の試乗など
※天候などにより内容を変更する場合があります
- 主催＝田原市・特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワーク
- ▶エコエネ推進室 ☎23局7401

まだまだあるよ！
菜の花イベント



モリゾー キッコロ

©GISPRI

モリゾーとキッコロも
応援にくるよ！

出張エコマネーセンター が感謝祭にやってくる！

イベントに参加すると「EXPOエコマネー」*1のポイントがもらえます。
▶EXPOエコマネーセンター ☎(052)324局6142

*1 = 2005年日本国際博覧会（愛・地球博）で協会事業のひとつとして実施された、人と地球にやさしい環境通貨の実験事業です。2006年12月からは、これまで協会からEXPOエコマネー事業の運営を任されてきたNPO法人エコデザイン市民社会フォーラムが、中部経済産業局、愛知県、名古屋市などの協力を得て、新たな事業として実施しています。

菜の花エコプロジェクトって？

田原市は地域のバイオマスや風力、豊富な日射量を活用し、持続可能な地域づくりを目指す「たはら・エコ・ガーデンシティ構想」を掲げています。「菜の花エコプロジェクト」は、その構想の主要施策のひとつです。遊休農地の解消や優良農地の保全、農村景観整備を通じて、資源循環社会の実現を図るため、市民と行政とが連携して取り組んでいます。

▼エコエネ推進室 ☎23局7401



企業にも広がる 菜の花エコプロジェクト

食 やエネルギーに焦点をあて、子や孫まで引き継ぐことのできる豊かで活力のある地域社会、資源循環型社会の形成について考える「全国菜の花サミット」。平成22年2月に田原市で開催されたことをきっかけとして、菜の花エコプロジェクトの活動（菜の花の栽培）が田原臨海企業にも広がっています。

ヨタ自動車(株)がサステイナブル活動として、田原工場の玄関口である緑が浜3号交差点付近に菜の花の種をまきました。これを皮切りに、11月にはアイシンAW(株)、翔運輸(株)、愛知海運産業(株)が、社会貢献事業として光崎・緑が浜交差点付近に種まきを行いました。

今後も、市ではさまざまな企業や各地区での個人・グループが中心になっているこの活動を支援し、ネットワークを構築していきます。



平成22年10月3日（日）、ト

※1「サステイナブル」＝持続可能であること



●臨海企業の皆さんによる菜の花の種まき